

風薫るさわやかな季節となり、お元気でご活躍のことと思います。皆様お変わりございませんでしょうか？

<ラマダーンとレバラーンについて>

イスラム教徒のみなさんは、4月13日からラマダーン(断食)に入っています。日中、太陽が出ている時間には、食べることも飲むこともできません。ラマダーンを行う理由としては、①食べ物がいかに有難いものであるのかを知るため②貧しい人達に思いを馳せるため③忍耐強さを身に付ける④イスラムの信仰心を高めるなど、様々な奥深い意味が込められているそうです。

ラマダーンは1ヶ月ほど続き、終了するとレバラーンといって、断食明けを祝うお祭りを行います。これは日本のお正月に似ています。会社は休みとなり、実家へ帰り、みんなで集まり食事をしたり、バカンスに出かけたり、各々休日を楽しみます。

日本で生活しているイスラム教徒のみなさんも多分に漏れず、モスクでお祈りをし、仲間と集まり楽しい時間を過ごすことが多いようです。コロナの時代では、集まることはできません。訪問の際に、すべての実習生のみなさんにレバラーンだからといって、4人以上で会食をしたり、住居で集まることがないようにと説明をしています。受入れ施設のみなさまからも再度ご説明いただけすると幸いです。

<入国制限は続行中>

コロナウィルス感染拡大により、すべての

2021年 5月1日

Vol. 12



国からの査証のない方は、入国が禁止となっています。当法人第6期生5名も入国待機中です。毎週金曜日には、オンライン授業を行い、日本語のスキルアップをして、入国準備をしています。待機中の実習生のみなさんも日本へ行くことを心待ちにしています。受入れを予定いただいている皆様も待ち遠しい限りだと思います。入国できそうな兆しが見えましたらすぐにご連絡いたします。何卒、ご理解いただけますようよろしくお願ひいたします。

代表 新美純子



<先生は地域住民>

ベトナムから来たディンさん。一緒に多文化ふれあい農園で様々な作物を育てています。とっても働き者で、草取りをはじめ、耕運機から、鍬を使っての畠(うね)作りも進んでやってくれます。

そんなディンさんが、畠のすみから2つの植物を採ってきて「これ食べれますか?」と聞いてきました。ひとつはよもぎ、もうひとつはドクダミでした。ディンさんに、どうやって食べるの?と聞くとどちらも生で食べると教えてくれました。生春巻きに入れたり、サラダにしたりして楽しむそうです。今は一緒に食事をする機会がありませんが、ヨモギやドクダミ入りの生春巻きを食べてみたいなあと思いました。

写真左は、地域のお母さん。ドクダミを採るディンさんにたくさん持ってってと優しく話してくれました



実習生の生活



特別養護老人ホーム彩幸 ヌルルさん、ニンタさん、施設長のはからいで、振袖を着せてもらいました。施設のみなさんにも披露しました。

第2ハートフルライフ西城のマルタさん、ジュリさん浴衣を着て写真を撮りました。とてもうれしかったそうですよ。



日本文化にふれる



職員紹介

4月からふたりの新しい職員が入職いたしました。よろしくお願ひいたします。

鶴見 陽子 看護師 日本語教師

トレケアには、バディとして携わっています。わからないことが多いですが、実習生のみなさんや地域の外国のみなさんの力になれるようになんばります。



お子さんのまゆちゃんは、トレケア最年少バディちゃんです！

千賀 由紀子 保育士

トレケアで様々な人と出会い、勉強になることが多いとのをありがたく感じています。甘い物とコーヒーが好きなのでコロナが落ち着いたらみんなでお茶をして交流を深めたいです。



第4期生ゾニくん
と高浜市役所前で
チーズ！

facebook

最新情報はこちらから



編集後記

コロナウイルスが再燃しており、感染拡大地域では、ZOOMでの訪問等も行わせていただいております。ワクチン接収もはじめました。特効薬がとっても待ち遠しいです。 新美

公益社団法人トレイディングケア
〒444-1336 愛知県高浜沢渡 3-3-6

ハイムイノリ-B
TEL 0566-57-7700
FAX 0566-87-055